

バ、武射郡ト印幡郡ノ中へ并隸セルト見ヘタリ、

〔明治十三年〕東京地學協會報告〔國郡沿革考第二回〕

塚本明毅

上總

畔蒜郡、和名抄、六郷アリ、後世廢シテ、望陀郡ニ併ス、今猶久留里ノ近傍諸村ヲ稱シテ畔蒜庄トナス、蓋望陀郡ノ中央ヨリ以南、皆此郡ニ屬セシナラン、六郷ノ中、只新田郷ノミ、新田村ノ遺名ヲ存ス、餘ハ皆詳ナラズ、

〔南總郡郷考〕乾郡郷

畔蒜郡廢 何レノ時ヨリカ、望陀郡ニ併セ入ル、按ルニ、同郡眞里萱野邊ヲ、ホヒルノ庄ト云ナレバ、

畔蒜ヲホヒルト訓ジタラン、是昔シノ畔蒜郡ナランカ、

郷名、美々、小河、甘木、椅原、三衆、共ニ廢 新田、今新田村存ス

〔日本靈異記〕中未作畢佛像、而棄木、示異靈表、緣第廿六

禪師廣達者、俗姓下毛野朝臣、上總國武射郡人、一云畔蒜郡人也 聖武天皇代、廣達入於吉野金峯、經行樹下

而求佛道、

望陀郡 〔南總郡郷考〕乾郡郷

望陀郡 古事記、萬葉集等ニハ、馬來田ニ作ル、此郡西ハ海ニ至リ、南周准郡界ヨリ、安房國界ニ至リ、東北ハ夷隅市原二郡ノ界ニ至ル、

郷名、畔治廢 表可廢 會戶廢 飯富廢 村磐田廢、今岩井河曲、今河久保村アリ、河鹿津、今勝村存ス、

〔地名字音轉用例〕ウノ韻ヲカノ行ノ音ニ轉ジ用ヒタル例

うまぐた 望多上總 末宇太 望ハマウノ音ナルヲ、ウノ韻ヲ轉ジテ、マクニ用ヒタリ、上ノウ

字ヲバ省ケリ、ウチ省ケ例ハ常也、サテ和名抄ニ、末宇太トアルハ、

後ノ音便ノ唱ヘナリ、古事記ニ馬來田、萬葉ニ宇麻具多トアリ、

〔古事記傳七〕馬來田國造、和名抄に、上總國望多末宇郡とありて、萬葉十四丁九上總國歌に、宇麻具